

北魚沼 あぜ道情報

色づき始めた秋の魚沼
緑色がうっすらと黄金色に顔色変わる
お待たせしました！新米が入ります。

9月に入り、夏祭りの終わりと共に暑さも和らぎ、暖かさの中にも時折、涼しさがあり、過ごしやすいようになってきました。山々の木々も色づき始め、魚沼にも秋の訪れが感じられます。

さて、魚沼市の田んぼの稲たちは、数々の自然の試練を乗り越え、順調に成長を続けていますが、ここで最後の大きな試練がまっています。それは、実をつけた稲を狙う天敵の鳥です。農家の方々はこの時期に、キラキラと光る鳥よけテープや網などを使い稲を守っています。見ただけで美味しそうなお米とわかるのは、人間だけではないみたいです。



「鳥よけテープ」が張ってある状態です。



「鳥よけネット」が張ってある状態です。



早植えこしいぶきの稲かりの様子です。



魚沼市では、一足早く早植えのこしいぶきの稲刈りが、8月24日に行われました。緑一面に広がっていた景色も、少しずつ色を変え始め、黄金色に輝く景色へと大変貌しました。さあ、色とりどりの秋の魚沼が始まりますよ。

《白菜花んの野菜》

今回は「夕顔」をご紹介します。新潟県の中越地域の方言で、夕顔のことを「ゆうご」と言います。昔は鯨の肉を使った「くじら汁」の中に夕顔を入れて、熱々になった汁を真夏に食べるのが美味しかったです。主にスープ類に使われることが多いのですが、中にはあんなかけで煮込むといった調理方法もあるようです。



JA北魚沼 大農業祭 予告

来る10月17日(土)に、JA北魚沼大農業祭が開催されます。新鮮な野菜から、つきたてのお餅や炊き立ての新米おにぎり、そばなど、お客様のためにご奉仕いたします。他にもたくさん地元名店の出展やステージイベントがございますので、ぜひお越しください。



8月は夏祭りが魚沼市各地域で盛大に行われました。私の地域でも8月18日に行われました。地域の方が出ず露店やカラオケ大会、そして盆踊りがありました。一ヶ月前から盆太鼓や笛、盆踊りの歌の練習を始めて、その成果を見せる日でした。毎年やっていることとはいえ、とても緊張したとともに、とても楽しい一日でした。



編集後記

《地域情報》 山出祭

8月25日～27日の3日間で小出祭が行われました。1日目は思わしくない天気でしたが、2日目の夜は良い天気に恵まれ、予定されていた花火大会も行われて、大勢のお客さんでにぎわいました。3日目は民謡流しが行われ、JA北魚沼職員も参加しました。小中高生は夏休み最後の思い出づくりとあって、夜にも関わらず、友達と一生懸命遊んでいました。



新米情報

JA北魚沼管内では、いよいよ稲刈りシーズンを迎えるようとしています。こちら雪室倉庫でも新米をいつでも受け入れる準備が整いました。今年の新米の発送については、10月1日の発送分からになりますので、もう少々お待ちください。

精米センター受付時間のご案内

「平日」は8時30分から17時30分まで。「土・日・祝日」の発送及び電話受付はお休みとさせていただきます。ご迷惑をお掛けしますがご理解願います。